

吉野川市こどもまんなかプロジェクト  
こどもD○まんなか会議2024

こども  
まんなか

こども未来課

# テーマ①「20年後の吉野川市について考えてみよう」

## グループA

- ・吉野川市にしかないものを作りたい、残したい⇒伝統文化など
- ・道の駅ができてほしい
- ・伝統文化が増えてほしい（菊人形など各地域に根ざしたもの）
- ・電車（自動車）などの移動手段が増えてほしい
- ・遊び場が増えてほしい（アスレチックなど）
- ・お店が増えてほしい（ショッピングモールやスポーツショップ）
- ・人口を増やす取り組みが進んでほしい（空き家対策、甘々娘を使ったスイーツなどの開発など）

## グループB

- ・お米パークができてほしい（お米について知れる資料館など）
- ・商業施設ができてほしい（スタバ・映画館・レストラン・水族館・動物園）
- ・大きな公園ができてほしい
- ・給食の無償化が実現してほしい
- ・eスポーツが発展してほしい
- ・商店街が活発になってほしい（稲荷通り、レトロなお店）
- ・経営者のサポート行い、賃金が上がってほしい

## グループC

### ●良い方向

- ・交通機関が発展している（自動車⇒電車⇒新幹線）
- ・オブスタクルスポーツが発展している（人を呼び込む！！）
- ・いろいろなお店ができていく（ショッピングモールやスタバなど）
- ・車に乗れない人や高齢者にやさしいまちになっている（移動販売カーや通院の交通手段）
- ・空き店舗の再利用が進んでいる（こども、若者向けの店や施設になっている：カフェ、プリクラ）
- ・SNSで話題になるようなものができている（特産品）
- ・こどもや若者意見をよく聞いてくれるまちになっている

### ●悪い方向

- ・人口が減りさみしいまちになっている
- ・不審者が増える
- ・南海トラフ地震で被災している
- ・店が減っている
- ・自然が減っている

## グループD

### ●良い方向

- ・ショッピングモールができています
- ・伝統文化やお祭りが継続、発展している（SNSで発信）
- ・自然が守られている
- ・商店街に活気が戻っている

### ●悪い方向

- ・南海トラフ地震で被災している

⇒被害を抑えるために（避難の準備、建物の耐震性を高める、地域の連携を高める）

- ・ポイ捨てが増えている
- ・少子高齢化が進んでいる
- ・円安がすすんでいる（経済が衰退している）

## グループE

- ・人口減少が進んでいる（南海トラフ地震発生の影響も大きい）
- ・吉野川市は明るいまちであってほしい！！

⇒そのために

- ・吉野川ドームの設置（スポーツで盛り上げていく！！）
- ・誰もが住みやすいまちづくり（中心市街地にショッピングモール、観光ホテルの設置）
- ・移動方法の充実（地下鉄、汽車の本数の増加）

## グループF

### ●良い方向

- ・ショッピングモールができています
- ・お祭りや伝統が継承されている
- ・お遍路さんが増えている
- ・バリアフリーな社会になっている
- ・若者が遊べる場所が増えている

### ●悪い方向

- ・人口が減少している
- ・学校の数が減っている

◎人口を増やすために（人口流出を防ぐために）

- ・人気（有名）な店の出店を促す
- ・ショッピングモールを建てる
- ・地域の特色を活かしたお祭りを開催する（すだち祭りなど）
- ・自然環境などをSNSで発信！！

## グループG

### ●良い方向

- ・自然環境が維持されている
- ・ふるさと納税に大判焼きが追加されている！！

⇒SNSで発信

### ●悪い方向

- ・子どもの数が減っている
- ・学校がなくなっている（合併）
- ・駅前商店街で働く人がいなくなる
- ・南海トラフ地震で被災している
- ・太陽光発電が増え、自然が減少している

### ◎防ぐために

- ・空き家を利用し、娯楽施設
- ・お年寄りにやさしいまちに
- ・仮設住宅
- ・市規模での避難訓練の実施
- ・植樹する

## グループH

### ●良いところ（現状）

- ・ドラッグストアやコンビニが多い
- ・自転車が走りやすい（道が広い）

### ●悪いところ（現状）

- ・少子高齢化が進んでいる
- ・徳島市内に遊びに行かないと遊び場がない（運賃がかかる）
- ・ショッピングモールがない

### ◎良い方向にするために

- ・働く場所を作る！！
- ・有名店などを招致する

## テーマ②「こどもたちが安心・安全に過ごせるまちづくり」

### グループA

#### ●交通ルールが守られるまち

- ・吉野川市は車に乗る人が多いので、車に乗る人は自覚をもって運転してほしい！！
- ・信号を増やしてほしい
- ・いろいろな場所に防犯カメラを設置してほしい

#### ◎自分たちにできること

- ・道を横断する時は左右をよく確認する（飛び出さない）
- ・自分たちの身を守るために安心・安全を心がける

### グループB

- ・夜道が暗いから街灯を増やしてほしい
- ・ポイ捨てを防ぐためにゴミ箱をたくさん置く
- ・学童を増やす（ボランティア活動など）
- ・ボールを使って遊べるような広い公園ができてほしい
- ・たばこのポイ捨てを防ぐために喫煙所を設置する（増やす）
- ・たくさんの車がスピードを出して通るので、車道と歩道を区別してほしい⇒国のお金
- ・交番が少ないから、交番やこども110番の家を増やしてほしい
- ・安心、安全なお米の提供

### グループC

- ・体育館や公園を災害の時に使えるようにする（今あるものを活用）
- ・校区内に子どもが楽しめる店、施設がほしい（放課後・休日過ごせるところ）
- ◎安全な通学路にする（落書き・危険な場所・不法投棄などをなくす）  
⇒子ども主催でゴミ集めイベントの開催（ゴミをたくさん集めたら景品など）  
⇒学校から地域へ呼びかける クラス→学校→地域→市全域
- ◎交通ルールを守らない人が多い（信号を守らない・ウインカーをつけない・スクールゾーンを守らない）  
⇒歩行者を優先しない車に呼びかける  
⇒自転車・歩行者優先道路を増やす
- ・夜間、休日診療の病院が少ないので増やしてほしい
- ・子どもにやさしくない大人がいるのでいなくなってほしい

## グループD

- ・交番、スクールガードを増やす
- ・学童を増やす（こども食堂）
- ・通学路の整備（危険箇所の確認）
- ・防犯カメラの設置、防犯ブザーの常備
- ・集団行動
- ・家族との関係性（報告、連絡、相談）
- ・災害対策（避難訓練・ハザードマップ等で避難場所の確認など）

## グループE

- ・空き家を壊し、有効活用（避難場所にするなど）
- ・不審者を減らすために、街灯の増設（LED）
- ・夜のパトロールの強化
- ・道路にはみ出している木を都度切る
- ・山道にガードレールの設置
- ・交通ルールの見直し（意識づけ）

## グループF

- ・安心して子育てができるまち
- ⇒こどもの医療費600円をなくす
- ⇒子育ての悩みを相談できる場所を作る
- ⇒お母さん同士で集まれる場所を作る
- ・ガタガタの道路を整備する
  - ・街灯を増やす
  - ・こども110番の家を増やす
  - ・古い空き家は危ないので、壊して新しい建物をつくる

## グループG

### ●安心・安全でない点

- ・押しボタン信号で信号無視が多い
- ・カーブミラーが少ない（見にくい）ところがある
- ・通学路がせまい
- ・街灯が少なく夜道が暗い（不審者）
- ・古い建物が多いので、災害の時に心配
- ・不登校のこどもが増えている

### ●安心・安全にするため

- ・道路の整備などを市長に頼む
- ・登下校中のパトロールの増員、こども110番の家を増やす
- ・通信制の学校の普及
- ・せまい道では車はスピードを落とす

⇒減速装置を設置する

## グループH

- ・交通事故が少なくなる
- ・危険な道が少なくなる（カーブミラー、ガードレールの適正な設置）
- ・自転車ルール厳格化（ヘルメット着用、イヤホン禁止など）
- ・信号機を増やす
- ・歩道を広くする
- ・街灯を増やす
- ・空き家をなくす（災害時危険）
- ・野生の犬、猫の減少
- ・有害鳥獣（シカ、イノシシ、サル、カラス）の減少
- ・子どもの居場所を増やす（児童館、こども園、保育所）